



No. '22-2

(No.109)

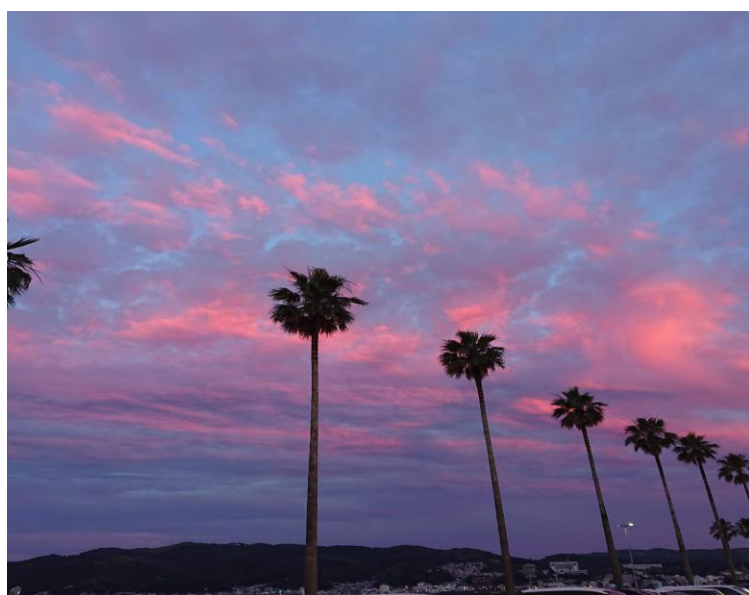
Apr. 2022

ISGG NEWSLETTER

伊東市善意通訳の会

C O N T E N T S

1. 戦禍のウクライナに心が痛む	会員 菊池善次郎	2
2. 第1回英語講演会	会員 小松 透	5
3. 「伊豆に住む外国人」 by Paul A. Hoff		
英語講演会 アンケート報告	副会長 曾我 廣子	6
4. 「春節茶会」に参加して	会員 相良 恭子	9
【事務局便り】		11
【編集後記】		11



国道135号線のマリンタウン付近

戦禍のウクライナに心が痛む



会員 菊池善次郎

世界中、コロナ禍がまだまだ収まりません。感染者が再び増加に転じているところもあります。そんな中、またまた世界では大変なことが起こりました。2022年2月24日ロシアのウクライナ侵攻です。

2ヶ月経った今も戦火は収まらず世界中のメディアがコロナそっちのけでウクライナ情勢の報道に集中です。80年近く前の太平洋戦争当時や低開発国の内戦/国境紛争と違って現代はIT技術が著しく発達した時代、多数の国の記者が戦線に入って取材しており、人工衛星やドローンによる写真の利用や更に現場の多くの一般市民がスマホを使って生の情報を発信しており、それらを基としたニュースの内容に誤魔化しはできない、ウソはつけない、まずまず真実であろうと思ってニュースを観ています。

一言で、本当に酷い！ロシアはこれほどまで酷い戦争を今の世の中でしなければならないのだろうか？日本の戦国時代や帝政ロシア時代では今はないのです。



戦況や戦禍の詳細をここで

リポートするつもりはありま

ロシアのミサイルで破壊されたマンション（CNN提供）

せんが、ウクライナ北部（首都キーウ、ブチャ、イルピンなど）や東部（マリウポリ、ハリコフ、ドンパス地方など）のミサイルや爆弾でめちゃくちゃにされた町の映像は見るに堪えられません。ついこの間まで美しく豪華なマンションだったと思われる数々の建物が見る影もなく崩れ落ち破壊されています。焼け爛れた多数の車の残骸、破壊された民家、道路に爆弾跡の穴、倒れた電柱や街路樹、コンクリートの瓦礫の山又山・・・全くの廃墟の町です。何よりも多数の民間人に犠牲者が出ていることが問題です。多くの子供たちも犠牲になっています。北部ウクライナでは数千人、東部で1万人を超える

民間人死者だと言っています（4月中旬）。南東部の港町マリウポリでは正確な数は不明なるも2万人を超える民間人が死亡したとマリウポリ市長がインタビューに答えていました。ロシア軍の攻撃は民間人の住居やマンション、鉄道の駅、食品工場、ショッピングセンター、博物館までも標的としています。国連会議でもロシアの行動は国際法上又人道上見過ごせない極悪の行動だと主要国メンバーが熱弁しています。

民間人の死者の中には単にロシア兵の銃撃や戦車からのミサイル攻撃、或いは空爆によって死亡した者ばかりではなく、拷問された後に頭を銃で打ち抜かれたと考えられる、むごたらしい虐殺によって殺された者が多く発見されているという。子供の前でレイプされ、ことが済むとその場で殺された女性、その他多くの女性がロシア兵にレイプされたという生の声も報道されています。東部ブチャの子供施設の地下室には手を後ろ手に縛られて後頭部から銃で撃たれた遺体が多数見つかっています（日本人写真家の言）。あまりにむごたらしい情景写真はメディアが一般人には報道を控えている模様です。特に日本においては。アメリカのブリンケン國務長官はそれらを「胸をえぐられる様な映像」とも表現していました。

ロシア軍に侵攻され、空爆され、戦車砲を撃ち込まれ、破壊され、住居を失い、或いは危険から逃れる為住まいを放棄し国を離れ近隣諸国（ポーランド、ハンガリー、スロバキア、モルドバ、ルーマニアなど）に避難した難民は500万人を超えていると言う（4月中旬）。18才から60才の男性は出国が禁止されている為避難民は子供と女性、それに高齢者がほとんどです。ウクライナの総人口が3700万人と言われるのでこれは大変な数だと思います。

第二次世界大戦以降世界の戦争/紛争はこれまで数々あります。朝鮮戦争、ベトナム戦争、中東戦争（複数）、イラ

ン・イラク戦争、湾岸戦争、アフガン紛争、シリア内戦、アフリカの内戦（複数）、などなどです。個人的な意見ですが、今回のウクライナ戦争(War in Ukraine)は状況が少し違うんじゃないかと思うわけです。それは世界の大国の一つロシアが戦争当事国の一つであること、ロシアは公然とした核兵器保有



両手を縛られ頭を撃ち抜かれ路上に放置された死体 A man lays on the ground, hands tied behind his back, a gunshot wound on his head and a bullet casing next to his body.(CNN 提供)

国であること、更にロシアは地球の平和と安全を守る決議を行う国連のリーダー的存在の5ヶ国（国連常任理事国）の一つの国であることからです。つまりロシア一国でも反対すれば国連は重要決断事項で機能不能となります。結局は真の地球の安全は今の国連では守りきれないということではないでしょうか。現にロシアは「核の使用」を^{ほの}仄めかしています。アメリカやEUはロシアの「核」使用について「かもしれない」とまで言っています。だから国連もNATO（北大西洋条約機構）もこれまでロシアに対し直接的に戦争に参加して対峙できない理由も分からない訳ではない。経済制裁を軸にウクライナへの武器補給ぐらいでなんとか戦争を止めさせようと何か歯がゆい対応しか出来ていない、いや、出来ないのはその為だとも考えます。

個人的に何かウクライナを助けることはできないものか。戦禍から逃げる避難民を少しでも助けることはできないものか。せめて寄付ぐらいはと思い戦争が始まった初期にウクライナ大使館のホームページにアクセスしてみました。募金を振り込む口座番号を見つけました。早速ほんのわずかな金額ですがネット送金したところです。雪の中を子供を抱え避難するウクライナの人に毛布の1～2枚でも買ってもらえたらとの思いからでした。皆さんも既に寄付は済んでいることと思います。是非私たちの善意を届けましょう。（ウクライナ大使館を装う詐欺の寄付口座が出回っているそうなのでご注意を）

ウクライナのゼレンスキー大統領の巧みなナラティブ戦によって心が引かれたからウクライナに味方するわけではありません。プーチンが北方領土を返さないから敵意を持つ訳ではありません。今回の暴力的非民主的ウクライナ侵攻行動と非人道的、非人類的戦争は許せないから言うのです。

「プーチンは悪い！」 「プーチンはおかしい！」

「プーチンは狂っている！」 「直ちに戦争を止めよ！」

「Stop war！」 「Stop Putin！」 「Glory to Ukraine！」

第 1 回英語講演会



会員 小松 透

2 回延期され待ちに待ったポールさんの講演会がとうとう開催された。2022 年 4 月 16 日、会場は伊東市観光会館 3 階、60 名近い参加者を得て盛況だった。稲葉会長、主原さんはじめ多くの方々の準備のお陰で成功したことに感謝いたします。私は特に準備はしなかったが、当日受付の席に座らせてもらい、参加者と間近で接する事ができてうれしかった。

お話は先史時代、縄文時代から始まり範囲の広い事にちょっとびっくりした。日本の開国は明治時代からという思い込みがあったが、大航海時代から日本と西洋との結びつきが始まり、意外と多くの交流があった事を知った。三浦按針は有名だが、オーストラリアなど他の国からも伊豆に来訪していた事を知り歴史に興味が湧いた。外国人の眼から見た日本は、私たちが学校で習った歴史と違う面があり新鮮味を感じた。

参加者は多彩で、矢張りというか国際結婚されたご夫婦が多数来場された。伊東市によると外国人世帯は 300 以上あるという。普段は気が付かないが伊東にも意外と多くの外国人が住んでいるのだなと思った。日本人の来場者の方々も海外にゆかりや関心のある方々なので、気のせいかどことなく国際的な感じがした。参加者の一部の方は講演の時に話題に上ったが、折角の機会なので有名人的な人は自己紹介などして欲しいと思った。

講演終了後、飲み物を用意してあったが、お茶を飲まずに早く帰る人が多くて残念だった。次回から終了後ではなく、講演前からロビーでお茶が飲めるようにしたら良いと思う。用事があって早く帰る人は多いが、講演前に早くから来ている人も多かった。飲み物として暖かいコーヒーがあったら良いと思う。

今回の成功を契機として、ぜひ定期的な講演会となることを願います。

英語講演会 アンケート報告



③ Impact of SOGA Brothers on Izu

7. 「善意通訳の会」に関心がありますか？ いいえ 11 名 はい 0

9. 当会の今後のイベント開催の折、連絡用に使用することに 同意する 18 名

■ ご意見

✚ 知らない話が多く、おもしろかったです。

✚ 伊豆に関する歴史の中の数々のエピソード知らないものが多く、興味深く聞かせていただきました。

改めて色々なサイトに行って自分の目で確認したくなりました。

✚ 縄文以来の歴史を大変分かりやすくまとめられたと思います。

✚ 初めての参加なので、連絡していただければ、今後も参加したいですね。

✚ 伊豆のすばらしさを再確認できました。外国の方にぜひ沢山来てほしいです。通訳の会の方がどんな活動をされているのか、興味がわいてきました

✚ ”伊豆の外国人たち “ 今まで知らなかったトピック(切り口)で興味深いお話で楽しかったです。またこのよう機会があると勉強になります。

✚ とても聞きやすく、楽しい時間を過ごしました。Very interesting, informative and specific for the region which made it more personal. Thank you.

✚ ご案内頂いた稲葉会長に感謝申し上げます。大変勉強になります。

✚ コロナ禍での開催ありがとうございます。伊豆半島の歴史や外国人との関わりがとても詳しく説明されていてよかったです。

✚ すごい情報量に感服しました。

✚ ポールさんの伊豆に関する知識に感動しました。Izuvia の一員として、この機会をきっかけにもっと伊豆のことを知りたくなりました。素晴らしい才能に巡り合える機会に感謝します。

✚ プロジェクターを使用しての講演だったので、理解する手助けとなってよかったとおもいます。

✚ Very knowledgeable lecture, very polished, amazing time discipline.

✚ Very enjoyable lecture on Izu, I'm very happy! I bought a house in Futo in late 2018. And love living here. I'm so happy I moved here

- ✚ 大変勉強になりました。この内容はぜひ、オンラインでも公開してもらいたと思います。
- ✚ お話の中で、知らない活躍された外国人がいたりして、興味深かったです。
- ✚ Paul Hoff presentation of history of Japan as well as history of Izuvian peninsula. I am impressed with long history of Ito city now.
- ✚ 久しぶり英語が聞け、楽しいひとときでした。日本人でもなかなか知らない伊豆にかかわる外国人との接点が特に面白かったです。
- ✚ 面白かったです。新たにぜひ、このような機会を作っていただきたいです。
- ✚ 詳しい日本の歴史をよく学ばれた。新しい情報ばかりで、日本人として、恥ずかしい気持ちになりました。刺激をいただきました。

追記：お陰様で、お二人に新会員になっていただけました。ありがとうございます。



講演会風景



「春節茶会」に参加して



会員 相良 恭子

以前より新しく ALT として赴任した Katie を Holly と共に自宅に招待したいと思っていましたが、コロナ禍でもあり受験シーズンを控え、学校の先生が感染してはまずいので控えていましたところ、たまたま伊豆新聞で紹介されていた伊豆高原の「中国庭園」のある中国料理店「春節茶会」参加募集の小さな記事を見つけ、これは良い機会だと参加を申し込みました。コロナ禍の為、申し込みには名前、住所、電話番号が必要でしたので、書いて送ると外国人の名前なので国際交流の為と少人数のみの受け入れにもかかわらず受け入れて下さいました。

Katie とは私が三島に用事があり出掛けた帰りに熱海駅ホームで伊東行きの電車を待っている Katie を見かけ、English Salon の歓迎会で一度しか会ったことがなく、マスクも掛けているので不確かでしたが、伊東駅に着く前に声を掛けると本人でした。お家まで車で送ったことがあり少し親しくなっていましたし、又、Holly を通して Katie が中国文化にとっても興味を持っていることも知っていました。

参加が決まったところで、ドレスコードがある事が分かり、「和服、チャイナドレス、フォーマルドレス等」と書いてありましたが、私はドレスコードのあるお店など行った事がなく、従ってフォーマルドレスなど無く「そうだ!! 式服があった!!」とそれを着て、友人から頂いていた赤いスカーフで何とか間に合わせました。Holly はピンク色の春らしい和服、Katie はえんじ色のセーターで参加出来ました。

<当日の流れ>

1. 参加者全員で玄関や窓などに春節の飾りつけをしました。
2. オーナーが準備して下さったお庭の花の中から 2 種類を選び、一輪挿しに挿しました。後にどういう理由でその花を選んだのか説明を求められました。
3. 春節についてのお話と「八宝茶」を頂きました。ナツメや菊花など最近、流行りのフルーツテ

ィーのようなお茶でしたが独特の中国茶の香りがしました。

4. 八宝茶と中国北方を代表する餃子と南方を代表するお団子（ゴマ団子）の試食をしました。

ところで ALT2 人は、オーナーの説明は日本語でしたが、事前に私が「春節を英語で説明するのは難しいのでインターネットで調べておいてね。」と話してあったのと、私のパートナーが中国茶道のビデオを LINE で送ってくれたので、各自で勉強して行きました。又、行きの車の中で中国語で「新年おめでとうございます。」など練習して行きました。（あまり役に立たずザンネン!!）

Katie は日本語がとても上手で 1 時間半の間、同じテーブルの参加者とずっと日本語で会話していてびっくりしました。又、IT が専門とのことで、中国の IT 企業 Hua wei でトレーニングを受けた経験もあり、その時に春節を経験したとのことでした。又、後から Holly もイギリスに以前、中国人の友達がいて春節を経験したことがあると聞きました。私はというと一生懸命春節について勉強して行きましたが、あまり役に立たなかったようです。ただ、私は中国生まれですので中国文化に親しみはありました。

日本茶の茶道も作法がありますが、中国茶の作法もちょっぴり緊張するものでしたが、異文化体験としては良い機会でした。

その時、カメラマンが 2 人居て、オーナーの説明ではホームページを作るのでカメラマンが居ますが顔が写ってまずい人は知らせて下さいと言っていましたが、1 人は伊豆新聞のカメラマンだったようで翌日、新聞に載ってしまいました。

後日談: 春節茶会の折、隣のテーブルに座っていらっしゃったご婦人と Holly が着物の話になり、後日、着物を何着も頂きました。その方は、国際交流協会のメンバーでいらっしゃる折り紙の先生鈴木悦子さんのお姉さんでした。びっくり!!



「花 所 望」

【事務局便り】

まず特筆すべきは2020年12月よりコロナ禍により延期になっていた第1回英語講演会を55名の参加にて4月16日無事開催できましたことです。講師をしていただいた Paul Hoff 氏の詳細な資料と語る熱意に参加者全員貴重な時間を過ごせたのではないのでしょうか。今後もこのような企画を年に1-2回開催できればと思っています。

今後の予定ですが年次総会及び会員の集いが予定されています。年次総会は伊東市中央会館第2会議室にて5月17日2時より、又、会員の集いはその後レストラン カリプソにて開催されます。又、月例会議のイチゴ会は毎月第3土曜日1時より観光番にて、英語で会話を楽しむ英語サロンは毎月最終火曜日18時半より喫茶店わかばにて開催しています。皆さんの奮っての参加をお待ちしています。

【編集後記】

コロナ禍によって「普通の生活を送れる」ことが当たり前ではないということを認識したばかりなのに、このロシアのウクライナ侵攻ではそれどころではなくすべてのものをぶち壊してしまう非常事態を見ることになってしまいました。

菊池さんの投稿、正に同感です。あちこちからの情報を沢山見ることのできる人たちは皆そのように思うでしょう。しかし、ロシア国内でプーチンの支持率が高いということは、報道統制の恐ろしさです。一人の人間を殺したら「殺人犯罪者」、でも千人殺したら「英雄」。人をだましたら「嘘つき」、でも何十万人をだましたら国のトップとして支持を集めるという狂ったことがまかり通っていいはずがありません。

コロナでのびのびになっていた英語講演会が開催され、会の前後の時間も和やかな会話を楽しめたのはうれしいことでした。主原さんをはじめ会員の皆様、ありがとうございました。小松さんが書いてくださったように、開国前の日本と外国との交流に驚かされました。小松さんの反省点も踏まえて定期的にこのような会を開きたいですね。

曾我さん、アンケート集計をありがとうございました。この講演会をきっかけに ISGG に入会希望の方が出てきてくださったこともうれしいことです。

相良さん、貴重な経験を投稿くださり、ありがとうございました。相良さんは日頃から ALT をはじめとして伊東に住んでいる外国人にとっても友好的でフランクに接してくださって、その気持ちが ISGG の根底だなと感じています。 (N.I.記)



伊東市善意通訳の会 (ISGG)

会長 稲葉 尚子

(事務局) 413-0232

伊東市八幡野 1324-40 主原 一雄

e-mail : larryn@estate.ocn.ne.jp

<http://itosgg.info/>

(編集委員) 稲葉尚子、曾我廣子、加藤達雄